TOSHIBA
Leading Innovation >>>

HDMI連動機能 取扱説明書

本書について

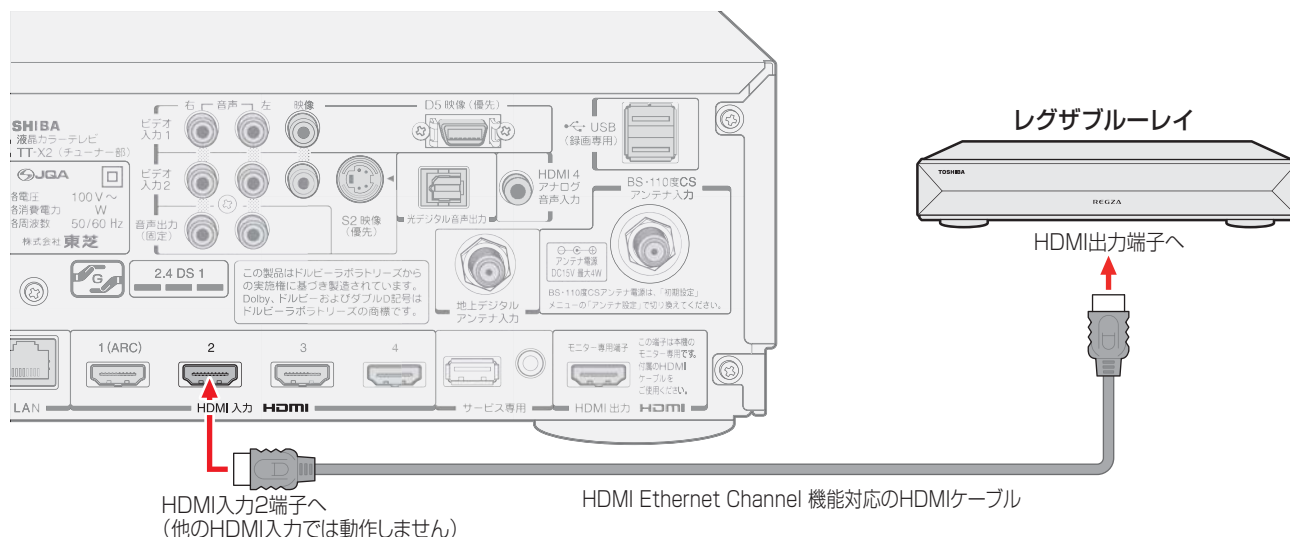
- 本書は、ソフトウェアのダウンロードで追加されたHDMI連動機能の取扱説明書です。
- 本機とレグザブルーレイを「HDMI Ethernet Channel」機能対応のHDMIケーブルで接続することで、LANケーブルを使わないダビング機能を使用することができます。
- 対象機種はCELL REGZA 46XE2、55XE2、55X2です。
- レグザブルーレイの対象機種はRD-X10、RD-BZ800、RD-BZ700、RD-BR600です。(2010年11月現在)

機器の接続・設定をする

1 本機(CELL REGZAチューナー)とレグザブルーレイを接続する

- CELL REGZAチューナーのHDMI入力2端子とレグザブルーレイのHDMI出力端子を、HDMI Ethernet Channel機能対応のHDMIケーブルで接続します。

※本機側は必ずCELL REGZAチューナーのHDMI入力2端子に接続してください。

CELL REGZA チューナー背面

2 本機のネットワーク設定をする

- 本機の取扱説明書「準備編(75ページ)」を参照し、本機の「IPアドレス設定」、「DNS設定」ともに「自動取得」に設定します。

3 本機の「HDMI連動設定」をする

1. 設定メニュー(ふたの中)を押し、▲·▼と決定で「レグザリンク設定」⇨「HDMI連動設定」の順に進む
2. ▲·▼で「HDMI連動機能」を選び、決定を押す
3. ▲·▼で「使用する」を選び、決定を押す
4. ▲·▼で「レグザリンクダビング」を選び、決定を押す
5. ▲·▼で「利用する」を選び、決定を押す

- 以上の設定で本機のレグザリンクダビングのHDMI連動が有効になります。

※「HDMI連動設定」の「レグザリンクダビング」を有効にした場合、本機のインターネット関連の機能やホームネットワークの機能などは使用できなくなります。

※レグザリンクダビングのHDMI連動を無効にする場合は、「HDMI連動設定」の「レグザリンクダビング」を「利用しない」に設定します。

※設定を変更したあと、接続機器リストが正しく更新されるまでに時間がかかることがあります。

レグザブルーレイの設定をする

- レグザブルーレイの取扱説明書を参照して以下の設定をします。

RD-X10、RD-BZ800、RD-BZ700、RD-BR600の場合

❶「レグザリンク（HDMI連動）設定」を「利用する」に設定する

❷連動機能メニューで「ダビングにも使う（拡張）」に設定する

※「ダビングにも使う（拡張）」に設定した場合、レグザブルーレイのイーサネット機能は使用できなくなります。
※レグザブルーレイのイーサネット機能を使用する場合は、連動機能メニューで「ダビングには使わない（通常）」に設定します。また、イーサネット利用設定を「利用する」に設定します。

ダビングの操作

- 操作手順は本機の取扱説明書「操作編（66ページ）」の「録画番組をダビングする」と同じです。

ダビングした番組の再生の操作

- 操作手順は本機の取扱説明書「操作編（77ページ）」の「動画を再生する」と同じです。